

『朝起き』

あふむらじ

中国・唐時代の詩人 孟浩然（もうこうぜん）は

「春眠不覚曉（しゅんみんふかくわう）」春の眠りは心地良くて 夜明けもわからないほどだ

と 春の眠りについて詠みました

寒さ厳しい冬を越え 漸く迎えた暖かな春

その明け方のまどろみは 何にも増して心地良いものです

天理教教祖・中山みき様は「朝起き・正直・働き」とのお言葉を以って

「朝、起こされるのと、人を起こすのでは、

大きく徳、不徳に分かれるで。」

とお説き下さいました

これは 早起きすることが 健康に最良 最善である

という意味もありますが さらに云えば

朝起きたその時から人のお世話取りをしなさい

神から与えられた時間という恩恵を グラグラと無駄にせず

今この瞬間をかけがえのない人生のひと時と捉え 真剣に使いなさい

という 人間の背中を押す言葉です

さあ 心地良い春の眠りのなか

思い切って布団を跳ね除けて 眩い朝の光を浴び

世のため人のために身体を遣いましょう

天理教では「朝起き・正直・働き」を三つの宝と教えられます

どうぞ 天理教の教会をお訪ね下さり

一緒に「朝起き」の勉強をしましょう

天理教はあなたをお待ちしています



★ご相談・お問い合わせは…

『朝起き』

あふむらじ

中国・唐時代の詩人 孟浩然（もうこうぜん）は

「春眠不覚曉（しゅんみんふかくわう）」春の眠りは心地良くて 夜明けもわからないほどだ

と 春の眠りについて詠みました

寒さ厳しい冬を越え 漸く迎えた暖かな春

その明け方のまどろみは 何にも増して心地良いものです

天理教教祖・中山みき様は「朝起き・正直・働き」とのお言葉を以って

「朝、起こされるのと、人を起こすのでは、

大きく徳、不徳に分かれるで。」

とお説き下さいました

これは 早起きすることが 健康に最良 最善である

という意味もありますが さらに云えば

朝起きたその時から人のお世話取りをしなさい

神から与えられた時間という恩恵を グラグラと無駄にせず

今この瞬間をかけがえのない人生のひと時と捉え 真剣に使いなさい

という 人間の背中を押す言葉です

さあ 心地良い春の眠りのなか

思い切って布団を跳ね除けて 眩い朝の光を浴び

世のため人のために身体を遣いましょう

天理教では「朝起き・正直・働き」を三つの宝と教えられます

どうぞ 天理教の教会をお訪ね下さり

一緒に「朝起き」の勉強をしましょう

天理教はあなたをお待ちしています



★ご相談・お問い合わせは…